

産業委員会

市の産業経済部（農林業、商工業、観光、雇用労働）に関する事項に対応する委員会です。

◎吉田耕造 ○庄司勝義
秋山幸則、川崎 修、河本英敏、谷口圭三
仁木豊司、西野修平、久永良一

十二月議会で産業委員会に付託された議案二件、継続審査中の請願四件について審査した。議案第七十四号「平成十八年度津山市一般会計補正予算（第三次）」で、森林バイオマス熱利用推進事業の説明を求めた。あば温泉へ木質チップポイラーを設置し、国と共同研究で二年間の実証実験を行うものである。将来的にグラスハウス等への導

入が可能となれば、経費等の削減に、大きく寄与すると考える。商工振興費の商業基盤整備事業補助金五十万一千円の質疑で、公有財産の貸付の在り方等に、疑問がある。またアルネリニューアル効果に疑義があるなど、種々質疑が出され、採決の結果、賛成多数により原案可決と決した。議案第九十一号「平成十八年度津山市一般会計補正予算（第四次）」は、人件費の削減、事務増による時間外勤務手当への補正であり、委員より効率的な行政運営を行ってほしいとの意見が付され、採決の結果、全員一致で原案可決と決した。

継続審査中の請願第四号、第十号「岡山県地方最低賃金の最低賃金制度の抜本的改正を求める請願書」は採決の結果、賛成多数で継続審査。第十三号「パートタイム労働者等の均等待遇実現を求める意見書」採決を求める請願書についても、採決の結果、賛成多数で継続審査と決した。



請願第二号「品目横断的経営安定対策」に係わる請願は、全員一致で継続審査と決した。委員より十一月十九日に発生した、JR津山線の脱線横転事故について、抜本的・恒久的対策を強く求める意見が出された。企業誘致に対して、誘致室を中心とした、組織作りを強力に進めるよう、要望を付した。

決算議案に関する委員長報告

当委員会に付託された決算議案二件を審査した。議案第五十三号「平成十七年度一般会計歳入歳出決算」の農業振興費で、生産調整に係わる各種奨励補助金について説明を求めた。一定の理解は示すが、生産調整の達成目的意義を曖昧にする。十七年度の実績を認識し、積極的な指導を行っていくよう要望が付された。商工費のうち、地方バス路線運行維持費補助金について説明を求めた。支所間バスについては、乗車平均十一・七人と好評であった。一部路線では乗車人数が少なく、補助率が上がった。採決の結果、賛成多数で原案認定と決した。議案五十五号「平成十七年度津山市食肉処理センター特別会計歳入歳出決算」は、津山市の産業として振興。収入の改善を図る等意見が出た。採決の結果、全員一致で原案認定と決した。